

英国青年 歓迎しセブション

新しい英国青年が来日し、9月10日洞爺総合センターで、歓迎しセブション（洞爺国際交流協会主催）が、会員45人が参加して開かれました。

菊地尊征会長らの歓迎の挨拶の後、ボランティア青年のエレンさんとエリザベスさんが「どうぞよろしくお願ひします」と日本語で挨拶し、会員との交流を楽しんでいました。



花束を贈られた英国青年

エリザベス とても美しい景色で、町民の皆さんの歓迎を受けてうれしく思いました。
 —好きな食べ物と嫌いな食べ物はなんですか。
 エレン 日本の食べ物好きですが、寿司とうどんがおいしかったです。今年はおいしさの新しい食べ物を試食したい。
 エリザベス 刺身と味噌汁、

天ぶらが大好きです。いろいろと美味しい食べ物をこれから食べてみたい。
 —今後1年間、洞爺湖町でどんな体験をしたいですか。
 エレン 日本文化について、できるだけ多くを学びたいです。日本語の勉強を含めています。
 エリザベス いろいろな体験を通じ、新しい友達をたくさん作って、文化の違いを勉強したいです。

ようこそ

英国から ボランティア青年来町

毎年洞爺湖町が、ボランティアとして受け入れている英国青年が9月10日来町し、真屋町長に表敬訪問しました。

訪れたのは、エレン・ヒルさん（18歳）とエリザベス・ヘイさん（18歳）。

洞爺湖町のことやこれからの抱負などを二人に聞きましたので紹介します。

これから英会話教室やイベントなどで会う機会があると思いますので、気軽に声をかけてあげてください。

—出身はどちらですか。
 エレン イングランドにあるグロスタシャーです。
 エリザベス イングランドにあるレスターシャーです。



エリザベス・ヘイさん



エレン・ヒルさん

—洞爺湖町の第1印象はどうですか。
 エレン 洞爺湖町の人々は、友好的で、とても美しい町です。私は1年間のここの生活を楽しみにしています。

伝統文化の体験で国際交流

今年 年結成25周年を迎えた洞爺国際交流協会（菊地尊征会長）が、ここ数年増加してきている町内在住の外国人との交流を通じ、気軽に日本文化に接してもらおうと第1回とうやインターナショナルフェスティバルを、9月27日とうや水の駅で開催しました。

会場では、日本文化を観る、体験する各コーナーを設置。

観るでは、琴演奏や居合、体験では、茶道や浴衣の着付けなどが行われました。食のコーナーでも、多国籍料理が並べられ、いろいろな味を楽しみました。

最後に、輪になって洞爺音頭を踊り、国際交流を深めました。



地域住民と外国人がいっしょに踊る洞爺音頭